

# 地域・在宅看護論実習

## I 実習目的

地域で療養する対象とその家族を理解し、住み慣れた地域で安心して療養生活を送ることを支援するための看護師の役割と地域包括ケアシステムにおける多職種連携・協働の実際を学ぶ

## II 実習目標

- 1 地域で療養する人々の健康と生活を支える多職種の連携・協働の実際を理解する
- 2 地域で生活する人々の健康状態や生活に応じた支援を理解する
- 3 施設で生活する人々の暮らし方と健康維持及び生活を整える援助を理解する
- 4 在宅で療養する対象とその家族の健康状態と暮らし方に応じた看護を理解する
- 5 住み慣れた地域で安心して療養生活を送るための支援を考察する
- 6 実習を通して、倫理的な態度と言動を示す

## III 実習構成

- 1 単位と時間数  
2単位（総時間数 80時間）
- 2 実習構成内容・実習場所・実習時間

実習構成内容	実習場所	実習時間
オリエンテーション	新潟県立十日町看護専門学校	3H
地域で療養する人々の健康と生活を支える多職種の連携・協働	新潟県立十日町病院 新潟大学地域医療教育センター 魚沼基幹病院 魚沼市立小出病院 (患者サポートセンター・地域医療連携室)	7H
地域で生活する人々の健康状態や生活に応じた支援	地域包括支援センター	7H
	居宅介護支援事業所	7H
	デイサービスセンター	7H
施設で生活する人々の暮らし方と健康維持及び生活を整える援助	介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム）	7H
在宅で療養する対象とその家族の健康状態と暮らし方に応じた看護	学内実習/新潟県立松代病院（訪問診療） 魚沼市立小出病院（訪問診療）	7H
	訪問看護ステーション（訪問看護）	28H
学内実習	新潟県立十日町看護専門学校	7H

## IV 実習内容

実習目標・行動目標	実習内容
<p>1 地域で療養する人々の健康と生活を支える多職種の連携・協働の実際を理解する</p> <p>(1) 実習場面から患者サポートセンター・地域医療連携室の機能と役割を説明する</p> <p>(2) 入退院支援にかかわる多職種の連携・協働の実際を述べる</p> <p>(3) 患者サポートセンター・地域医療連携室における看護師の役割を述べる</p>	<p>①患者サポートセンター・地域医療連携室の業務と支援の内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・継続的な医療の提供における看護師の機能と役割</li> <li>・入退院支援マネジメントのプロセス</li> <li>・入院支援、退院支援、退院調整の実際</li> </ul> <p>②入院支援・退院支援・退院調整における支援及びチーム連携</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・入退院支援にかかわる多職種（介護支援専門員、医師、介護職、施設、市町村など）との連携と協働</li> <li>・退院支援における多職種カンファレンス</li> <li>・病院内での医療やケアに関する支援</li> <li>・入退院支援に必要な制度、地域サービス・社会資源との連携・調整</li> <li>・退院後の療養環境の準備</li> <li>・退院後のフォローアップ</li> <li>・意思決定支援</li> <li>・継続看護</li> </ul>
<p>2 地域で生活する人々の健康状態や生活に応じた支援を理解する</p> <p>(1) 地域包括支援センターの機能と活動の実際から地域における役割を説明する</p> <p>(2) 居宅介護支援事業所の機能と活動の実際から事業所の役割を説明する</p> <p>(3) 地域で生活する対象と家族の状況に応じた支援の実際を述べる</p> <p>(4) デイサービスセンターの機能と活動の実際から健康な生活を支える支援について自己の考えを述べる</p> <p>(5) デイサービスセンターにおける看護師の役割を述べる</p>	<p>①地域包括支援センターの機能と活動の実際</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・介護予防ケアマネジメント</li> <li>・被保険者の実態把握と総合相談・支援</li> <li>・高齢者の権利擁護、高齢者虐待の早期発見、予防</li> <li>・包括的・継続的ケアマネジメント支援</li> <li>・包括的支援業務にかかわる多職種の協働と連携</li> </ul> <p>②居宅介護支援事業所の機能と活動の実際</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・居宅介護支援事業所の対象</li> <li>・要介護認定申請の代行及びその他介護保険に関わる手続きの代行業務</li> <li>・在宅介護、在宅生活に関する相談援助</li> <li>・居宅サービス計画（ケアプラン）の作成</li> <li>・介護サービス提供事業者との連絡、調整</li> </ul> <p>③社会資源の種類と職種</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・医療保険と介護保険</li> <li>・介護認定の基準と居宅サービス</li> <li>・介護支援専門員と社会資源の活用方法</li> <li>・サービス提供の実際</li> </ul> <p>④デイサービスセンターの機能と活動の実際</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者の利用目的</li> <li>・生活などに関する相談、助言、健康状態の確認</li> <li>・必要な日常生活の世話及び機能訓練などの支援</li> <li>・送迎場面における看護師の関わり</li> </ul>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・在宅療養をする対象に対するデイサービスの役割</li> <li>・デイサービスセンターにおける看護師の役割</li> </ul>
<p>3 施設で生活する人々の暮らし方と健康維持及び生活を整える援助を理解する</p> <p>(1) 実習場面から介護老人福祉施設の機能と役割を説明する</p> <p>(2) 施設で生活する人々の健康状態と生活から、施設で生活する人々への健康維持に向けた援助・支援を述べる</p> <p>(3) 介護老人福祉施設における看護師の役割を述べる</p>	<p>①介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム）の概要</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム）の特徴</li> <li>・施設で働く職員の職種と人員配置、役割</li> <li>・療養者とその家族を支える多職種の機能と連携・協働の必要性</li> </ul> <p>②施設で生活する人々の健康状態と生活</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・療養者の背景、特徴</li> <li>・療養者の健康状態、生活</li> <li>・施設での生活空間、生活環境</li> </ul> <p>③施設で生活する人々への健康維持及び生活を整えるための援助・支援</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・施設での健康管理、医療処置の実際</li> <li>・療養者の介護施設サービス計画</li> <li>・施設で生活する人々と家族の意向を踏まえた援助</li> <li>・施設での緊急時の対応</li> <li>・他職種との連携の実際</li> <li>・施設における看護師の役割</li> </ul>
<p>4 在宅で療養する対象とその家族の健康状態と暮らし方に応じた看護を理解する</p> <p>(1) 訪問診療の実習を通し、療養者や家族・介護者が訪問診療を受けながら在宅療養する意義を述べる</p> <p>(2) 療養者および家族・介護者の健康状態・心理状況を述べる</p> <p>(3) 療養者および家族・介護者の療養環境・生活状況を述べる</p> <p>(4) 療養者および家族・介護者の状態が相互に与える影響を述べる</p> <p>(5) 実習場面から、療養者および家族・介護者の状況に応じた援助方法の工夫点を述べる</p> <p>(6) 療養者および家族・介護者の意向・価値観を尊重した対応や支援について自己の考えを述べる</p> <p>(7) 療養者および家族・介護者にとって住み慣れた自宅で療養生活を送ることの意味を考察する</p> <p>(8) 訪問看護で求められる看護師の役割・姿勢を述べる</p>	<p>①訪問診療の概要</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・訪問診療の利用者の特徴と利用手順</li> <li>・病院での診療との相違</li> <li>・在宅で療養する対象の疾病、症状、診療内容</li> <li>・訪問診療の役割</li> <li>・訪問診療における看護師の役割</li> </ul> <p>②在宅で療養する対象の理解</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・対象の疾病、症状、治療内容、既往歴</li> <li>・対象の療養環境</li> <li>・対象の過ごし方、日常生活状況、コミュニケーション</li> <li>・対象の希望・要望、生きがい</li> </ul> <p>③在宅で療養する対象の家族・介護者の理解</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・家族構成と介護協力状況、協力者</li> <li>・家族・介護者の介護への意欲、理解力、協力者</li> <li>・家族・介護者の介護状況</li> <li>・家族・介護者の生活状況、過ごし方、健康状態</li> <li>・家族・介護者の療養者への思い・希望</li> <li>・家族・介護者の悩み、精神的負担の程度</li> <li>・対象の健康状態が家族に及ぼす影響</li> </ul> <p>④在宅で療養する対象とその家族・介護者に必要な看護</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・対象の健康状態と看護上の問題</li> </ul>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・対象の訪問看護計画</li> <li>・対象の1週間のサービス状況</li> <li>・社会資源の活用状況</li> <li>・関係職種との連携・協働</li> </ul> <p>⑤同行訪問による生活状況の観察と援助場面の見学</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・呼吸：在宅酸素・吸引を必要とする対象への援助と家族への指導など</li> <li>・食事：食事摂取能力の判断と食事内容、摂取方法の工夫など</li> <li>・排泄：排泄環境の調整、排泄障害がある人への援助と工夫、膀胱留置カテーテルの管理、尿路感染の予防と指導など</li> <li>・清潔・衣生活：清潔行動の援助と工夫など</li> <li>・コミュニケーション：コミュニケーション手段の理解と工夫など</li> <li>・活動・休息：安楽な体位、移動動作の援助、リハビリテーションと家族への指導など</li> <li>・安全：誤嚥の予防、転倒・転落の防止など</li> <li>・服薬：服薬状況の把握、副作用の早期発見に対する療養者と家族への指導、服薬方法の工夫と指導、医師・薬剤師との連携など</li> <li>・家族・介護者への援助：介護方法の助言、精神的支援、資源の活用など</li> </ul>
<p>5 住み慣れた地域で安心して療養生活を送るための支援を理解する</p> <p>(1) 地域療養における関係職種との連携・協働の実際を述べる</p> <p>(2) 地域で安心して療養生活を送るために活用している社会保障制度の実際を述べる</p> <p>(3) 地域包括ケアシステムにおける看護師の役割を述べる</p>	<p>①地域包括ケアシステムの概要</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域包括ケアシステムの背景、構成要素</li> <li>・多職種連携・協働の実際</li> </ul> <p>②社会保障制度</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・社会保険、公的扶助、社会福祉、保健医療、公衆衛生</li> <li>・社会資源の種類と活用</li> </ul> <p>③地域包括ケアシステムにおける看護師の役割</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・保健医療福祉にかかわる関係機関と関係職種</li> <li>・保健医療福祉にかかわる看護師の役割</li> </ul>
<p>6 実習を通して、倫理的な態度と言動を示す</p> <p>(1) 他者の意見を認めながら、自己の態度と言動で示す</p> <p>(2) 自己の課題解決にむけた学習する姿勢を示す</p> <p>(3) 実習での経験をふまえながら、自己の学びを示す</p>	<p>① 看護職の倫理綱領</p> <p>② 身だしなみを整える</p> <p>③ 患者、スタッフ、教員とのコミュニケーション</p> <p>④ 相手に対する思いやり、配慮、言動</p> <p>⑤ 意見や助言を謙虚に聴く姿勢</p> <p>⑥ 自己の行動の振り返り</p> <p>⑦ カンファレンスに臨む姿勢</p> <p>⑧ カンファレンステーマに沿った意見交換</p> <p>⑨ 報告・連絡・相談</p> <p>⑩ 計画的な看護技術の経験</p> <p>⑪ 主体的な学習、追加学習</p> <p>⑫ 学習した知識の活用</p> <p>⑬ 心身の健康管理</p> <p>⑭ テーマに沿ったレポート</p>

## V 実習配置

別紙参照

## VI 実習方法

- 1 患者サポートセンター・地域医療連携室
  - 1) 患者サポートセンター・地域医療連携室についてのオリエンテーション
  - 2) 入・退院支援、退院調整等の実際の見学
  - 3) 病棟カンファレンス、退院前カンファレンス、事例検討会への参加
  - 4) 学生が主体となり実習での学びについてのカンファレンスを実施
  
- 2 地域包括支援センター・居宅介護支援事業所・デイサービスセンター
  - 1) 各施設についてのオリエンテーション
  - 2) 地域で行われている介護予防や介護支援・相談等の実際の見学
  - 3) 地域における包括的支援の実際の見学
  - 4) 学生が主体となり実習での学びについてのカンファレンスを実施
  
- 3 介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム）
  - 1) 特別養護老人ホームについてのオリエンテーション
  - 2) 入所者の生活支援・介護の実際の見学
  - 3) 実施できる援助技術については看護師の指導のもとで経験（介助・実施）
  - 4) 学生が主体となり実習での学びについてのカンファレンスを実施
  
- 4 訪問診療
  - 1) 実施している訪問診療についてのオリエンテーション
  - 2) 訪問診療に同行し診療場面や看護師の介助場面の見学
  - 3) 訪問診療終了後、学生が主体となり実習での学びについてのカンファレンスを実施
  
- 5 訪問看護ステーション
  - 1) 訪問看護ステーションについてのオリエンテーション
  - 2) 療養者へ訪問する前に訪問看護ステーションで立案されている援助計画等を把握
  - 3) 療養者の自宅へ訪問看護師と同行し援助の実際の見学
  - 4) 実施できる援助技術については訪問看護師の指導のもとで経験（介助・実施）
  - 5) 学生が主体となり実習での学びについてのカンファレンスを実施（最終日）

## VII 実習記録

- 1 実習評価表（地域・在宅 様式1）
- 2 学修成果レポート（地域・在宅 様式2）
- 3 患者サポートセンター・地域医療連携室実習からの学び（地域・在宅 様式3）
- 4 地域包括支援センター実習からの学び（地域・在宅 様式4-①）
- 5 居宅介護支援事業所実習からの学び（地域・在宅 様式4-②）
- 6 デイサービスセンター実習からの学び（地域・在宅 様式4-③）
- 7 特別養護老人ホーム実習からの学び（地域・在宅 様式5）
- 8 訪問診療実習からの学び（地域・在宅 様式6-①）
- 9 訪問看護ステーション実習からの学び（地域・在宅 様式6-②）

- 10 訪問看護ステーション実習記録（地域・在宅 様式6-③）
- 11 毎日の実習記録（地域・在宅 様式7）
- 12 事前学習・追加学習
- 13 看護技術経験録

## Ⅷ 実習評価

最終評価は、評価表に基づき担当教員が評価する